平成２７年度　　事務事業評価シート

章	4	調和の中でふるさとを演出するまち
節	2	良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくる
施策	I	快適な住環境づくり
目標		快適な居住環境を整え、日常生活にやすらぎや、うるおいのある生活環境の改善を目指す。

	指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27	目標値 H27
指標①	一人当たりの都市公園面積	㎡	10.29	10.54	10.63	10.71	10.82	10.91	10.98		11
指標②	市内の都市公園数	か所	43	43	43	43	43	43	43		46
指標③	街路樹の植栽本数（国道・道道含む）	本	40,344	41,031	44,333	44,557	44,557	44,668	44,708		41,531
指標④	街路樹の整備路線（国道・道道含む）	路線	29	30	30	30	30	30	30		31
指標⑤	上水道石綿セメント管の更新	%	95	96.6	96.9	97.5	97.5	97.5	97.8		100
指標⑥	上水道配水管の延長密度	km/k㎡	16.97	17.87	18.16	18.33	18.49	18.6	18.56		18.77
指標⑦	テレビ難視聴地域の世帯数	世帯	113	111	133	57	233	0	0		20

施策コード	施策の基本的な方向性	主要な施策	具体的な内容
1-①	1　身近な公園・緑地等の創出と保全	①　みどりの基本計画に基づく公園再整備の推進	・既存公園の施設整備については、利用者の安全・安心の確保に向けて、公園施設長寿命化計画を策定し、市民の要望を踏まえ実施していきます。
1-②	1　身近な公園・緑地等の創出と保全	②　民間による公園・緑地の管理運営	・市民の目線に合った公園管理を行うため、民間のノウハウ(専門知識)を活用し市民サービスの向上に努めます。 ・市民が身近にある沿道の花壇や公園の日常管理奉仕活動を進めるため、必要な知識について講習会を開催します。
1-③	1　身近な公園・緑地等の創出と保全	③　緑化推進条例の制定	・みどりの保全と創出を図るため、市民会議を設置し広く市民の声を聞いて緑化推進条例の制定を進めます。
2-①	2　安全な水の安定供給	①　安定給水できる水道システムの整備	・水源、水質の管理体制を強化し、市民に給水する水の確保や水質の保全に努めます。 ・災害時にも安定して給水できるよう、配水施設の耐震化や幹線配水網の整備を行うとともに老朽配水管の入替を促進します。
2-②	2　安全な水の安定供給	②　水質管理体制の充実	・浄水処理施設を改修し、安全で安定的な水づくりに努めます。
2-③	2　安全な水の安定供給	③　水道事業の効率的な施設整備と事業運営	・水道料金の検針・徴収業務の民間委託の検討など、効率性、経済性を考慮して適正な事業運営に努めます。 ・水道施設の適切な管理運営を行い、計画的、効率的な施設の更新に努めます。
3-①	3　テレビ難視聴地域対策の推進	①　テレビ中継局の整備	・現行アナログ放送テレビ中継局の維持管理に努めます。(2011 年7 月下旬まで) ・2011 年7 月24 日の地上デジタル放送の移行に伴い、テレビ中継局の整備を行うとともに、難視聴地域の解消に努めます。

Plan ・ Do

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	事業の目的
1	1-①	登別市街区公園等清掃交付金事業 42111001	都市整備部	土木・公園G	H6	ー	ソフト	一般会計	街区公園等の維持管理を町内会の協力を得ながら行うことにより、生活に身近なこれらの公園等の景観を保持するなど、快適な住環境づくりを推進することを目的とする。
2	1-①	都市公園施設長寿命化事業 42111004	都市整備部	土木・公園G	H23	H32	ハード	一般会計	都市公園施設の計画的な改築等を行うことにより、公園施設の長寿命化を図るとともに、利用者の安全・安心を確保し、快適な住環境づくりを推進することを目的とする。

事業概要

NO	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等
1	H25	町内会（登別市街区公園等清掃交付金取扱要領）	地域の身近な憩いの場として利用される街区公園等の維持管理の一部に協力する町内会に対して、その要する経費として交付金を交付した。【事業実績】 ・実施町内会　41町内会 ・実施公園数　55か所	登別市街区公園等清掃交付金取扱要領
1	H26	上記のとおり	上記のとおり 【事業実績】 ・実施町内会　42町内会 ・実施公園数　56か所	上記のとおり
1	H27	上記のとおり	上記のとおり実施中 【事業実績】 ・実施町内会　41町内会 ・実施公園数　52か所	上記のとおり
2	H25	公園施設（都市公園法第２条）	都市公園を対象に、公園施設の改築、修繕等を行った。 【事業実績（平成24年度繰越事業）】 ・公園施設改築　７公園 ・実施設計　一式 ・公園施設修繕　一式 【財源内訳】 ・国庫支出金17,716千円、地方債19,400千円、一般財源1,557千円	都市公園法
2	H26	上記のとおり	上記のとおり 【事業実績】 ・公園施設改築　８公園 ・実施設計　一式 ・公園施設修繕　一式	上記のとおり
2	H27	上記のとおり	上記のとおり実施予定 【事業実績】 ・公園施設改築　２公園 ・実施設計　一式 ・公園施設修繕　一式	上記のとおり

事業の成果、目標

NO	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標
1	交付対象町内会数	町内会	41	42	41	41	41	41
1	交付対象公園数	か所	55	56	52	52	52	52
2	施設改築実施公園数	か所	7	8	2	5	1	4
2	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー

各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【　単位　：　千円　】

NO	区分	名称	H25 決算	H26 決算	H27 予算	H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案
1	国庫支出金							
1	道支出金							
1	地方債							
1	その他							
1	一般財源		655	670	610	610	610	610
1	合　計		655	670	610	610	610	610
2	国庫支出金	都市公園施設長寿命化事業費補助金		16,305	16,000	16,000	16,000	16,000
2	道支出金							
2	地方債			16,000	15,800	15,800	15,800	15,800
2	その他							
2	一般財源			3,378	3,300	4,500	4,300	4,300
2	合　計		0	35,683	35,100	36,300	36,100	36,100

Check / Action

NO	年度	第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24～H27)における事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	今後の事業の方向性【H28以降】
1	H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	本事業は、町内会により草刈や清掃などの維持管理作業を行うもので、業者等に委託するのと比較し低予算で実施することができるとともに、身近な公園・広場を大切にするという意識の高まりにも繋がるなど、重要な事業であるので、今後も本事業を継続して実施する必要がある。	今後も引き続き、町内会と協議をしながら本事業を進めていく。
1	H26	上記のとおり			
1	H27	上記のとおり			
2	H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	・本事業は、老朽化した遊具等の公園施設を計画的に改築、修繕するもので、公園の安全利用上、重要な事業であるので、今後も本事業を継続して実施する必要がある。 ・大型事業推進プランに掲載されている事業であり、優先的に行う必要性の高い事業である。	大型事業推進プランに掲載されている事業であり、今後も計画的に改築、修繕を行っていく。
2	H26	上記のとおり			
2	H27	上記のとおり			

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do																Check				Action
									事業概要					事業の成果、目標								各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】								第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24～H27)における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	今後の事業の方向性【H28以降】
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称		H25 決算	H26 決算	H27 予算	H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案					
3	3-①	テレビジョン中継局予備電源設備整備事業 42131004	市民生活部	市民サービスG	H26	H26	ハード	一般会計	民放５社が共同使用する幌別デジタルテレビジョン中継局に、商用電源の供給停止への備えとして、予備電源設備を新たに整備することを目的とする。	H25				予備電源設備設置数	か所	3	4	4	4	4	4	国庫支出金	地域公共ネットワーク等強じん化事業費補助金	1,620						H25以前		廃止	停電時におけるデジタルテレビ放送が可能となり、事業の目的を達成したことから事業終了とする。	平成26年度で事業終了
																					道支出金												
						H26				H26	幌別デジタルテレビジョン中継局	停電時に電源供給を行うことにより、デジタルテレビ放送の停波をなくし住民に情報を発信できるようにするため、当市が整備し民放５社が共同で使用する幌別デジタルテレビジョン中継局に、予備電源設備を設置した。 施設整備完了：平成26年７月９日	放送法								地方債		1,600						H26	幌別デジタルテレビジョン中継局に、予備電源設備を設置したことにより、停電時におけるデジタルテレビ放送が可能となり、住民に情報を発信できるようになった。			
														予備電源設備設置率	%	75	100	100	100	100	100	その他												
						H27				H27												一般財源		20						H27				
																						合 計		3,240	0	0	0	0	0					